

VersaPro

RecordNow DX/DLAについて

RecordNow DX/DLAでできること	4
RecordNow DXとDLAをインストールするには ――	5
データを書き込むときの注意 ――――――	9
RecordNow DXの使いかた	11
DLAの使いかた	17
RecordNow DXとDLAを削除するには	21
困ったときには ――――	25

このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります。



してはいけないことや、注意していただきたいことを説明していま す。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータ の消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可 能性があります。

利用の参考となる補足的な情報をまとめています。

操作方法

【 】で囲んである文字は、キーボードのキーを示します。 【 】+【 】はキーを同時に押すことを表しています。		
₩	←」は、Enterキーを表しています。	
r , r , r ,	「」で囲まれた項目を順番に選択することを示します。 [例]「スタート」ボタン 「すべてのプログラム」「アクセサリ」 「メモ帳」 「スタート」ボタンをクリックし、現れたポップアップメニューから「すべてのプログラム」を選択し、横に現れるサブメニューから「アクセサリ」「メモ帳」を順に選択することを示します。	

記載内容

- ・本文中に記載の「通知領域」の部分は Windows Me/Windows 98/Windows 2000/Windows NT 4.0 をお使いの方は、「インジケータ領域、タスクトレイ)」に読み替えてください。
- ・本文中に記載の画面はご使用のOSにより、実際の画面と多少異なることがあります。

日本語版

このマニュアルで値	吏用しているアプリケーション名などの正式名称
本文中の表記	正式名称
Windows	次のいずれかを指します。
	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 または Microsoft® Windows® XP Professional operating system
	日本語版 Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版
	Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating system 日本語版
	Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system 日本語版
	Microsoft® Windows NT® Workstation operating system Version 4.0日本語版
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 または
	Microsoft® Windows® XP Professional operating system

Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating system 日本語版
Windows 2000 Windows 2000 Professional	Microsoft⊚ Windows⊚ 2000 Professional operating system 日本語版
Windows NT 4.0	Microsoft® Windows NT® Workstation operating system Version 4.0 日本語版
RecordNow DX	VERITAS RecordNow DX
DLA	VERITAS DLA

Microsoft、Windows、Windows NT、およびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

VERITAS RecordNowおよびVERITAS DLAは、米国VERITAS Software Corp.の米国における登録商標です。

© NEC Corporation, NEC CustomTechnica, Ltd. 2002

日本電気株式会社、NECカスタムテクニカ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

RecordNow DX/DLAでできること

RecordNow DXは、CD-RやCD-RWにデータを書き込むことができるアプリケーションです。データを書き込む以外にも、音楽CDを作成したり、CD全体をバックアップする機能があります。

DLAは、フロッピーディスクやハードディスクと同じような感覚でCD-RやCD-RWにデータを保存したり移動したりすることができるアプリケーションです。 比較的簡単にデータを保存することができるので、データのバックアップなどに適しています。

ジチェック!!

RecordNow DX/DLAは、RecordNow DX/DLAが添付されたCD-R/RWドライブ、CD-R/RW with DVD-ROMドライブでのみご利用になれます。

RecordNow DXとDLAをインストールするには

RecordNow DXとDLAは、購入時にはインストールされていません。 ここでは、これらのアプリケーションのインストール手順を説明します。

♥ チェック!!-

Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0でインストールする場合は、必ずコンピュータの管理者権限(Administrator権限)を持つユーザーアカウントでログオンしてください。

| ここでは、CD-R/RWドライブを例に説明しています。CD-R/RW with DVD-ROMドライブをお使いの場合には、「CD-R/RWドライブ」を「CD-R/RW with DVD-ROMドライブ」に読み替えてください。

RecordNow DXをインストールする

1「RecordNow DX / DLA CD-ROM」をCD-R/RWドライブにセットする

セットアップの画面が表示されます。表示されない場合は、デスクトップの「マイコンピュータ」をダブルクリック、または「スタート」ボタン 「マイコンピュータ」をクリックし、表示された画面でCD-R/RWドライブのアイコンをダブルクリックしてください。

- **2**「RecordNow DXのセットアップ」をクリックする しばらくすると、「VERITAS RecordNow DX セットアップ ウィザー ドへようこそ と表示されます。
 - ・Windows NT 4.0の場合、「Windows インストーラに行った構成の変更を有効にするには、システムを再起動する必要があります。」と表示される場合があります。その場合は、「はい」ボタンをクリックしてください。

Windowsが再起動します。再起動後、「VERITAS RecordNow DX セットアップ ウィザードへようこそ」と表示されます。

・Windows 98の場合、「Windowsインストーラのセットアップを正しく完了しました。」と表示される場合があります。その場合は「OK」ボタンをクリックしてください。

- **3** 「次へ」ボタンをクリックする 「ユーザ使用許諾契約」と表示されます。
- 4 契約に同意のうえ、「この使用許諾契約の条件に同意します。」の ◎をクリックして◎にし、「次へ」ボタンをクリックする 「顧客情報」と表示されます。
- **5** ユーザー名、会社名を入力し、「次へ」ボタンをクリックする「インストール先」と表示されます。 インストール先を変更する場合は「参照」ボタンをクリックし、インストール先を入力して「OK」ボタンをクリックしてください。
- **6** 「次へ」ボタンをクリックする 「インストールの準備完了」と表示されます。
- **7**「インストール」ボタンをクリックする セットアップが始まります。 しばらくすると「VERITAS RecordNow DX セットアップ ウィザード を終了します。」と表示されます。
- **8** 「終了」ボタンをクリックする 「インストーラ情報」ウィンドウが表示されます。
- ¶ 「はい」ボタンをクリックする
 Windowsが再起動します。
 Windowsの再起動が完了してから、CD-ROMを取り出してください。
- **10** CD-R/RWドライブから「RecordNow DX/DLA CD-ROM」を取り出す

DLAをインストールする

1「RecordNow DX / DLA CD-ROM」をCD-R/RWドライブにセットする

セットアップの画面が表示されます。表示されない場合は、デスクトップの「マイコンピュータ」をダブルクリック、または「スタート」ボタン 「マイコンピュータ」をクリックし、表示された画面でCD-R/RWドライブのアイコンをダブルクリックしてください。

- **2**「DLAのセットアップ」をクリックする しばらくすると、「VERITAS DLA セットアップ ウィザードへようこそ」 と表示されます。
 - ・Windows NT 4.0の場合、「Windows インストーラに行った構成の変更を有効にするには、システムを再起動する必要があります。」と表示される場合があります。その場合は、「はい」ボタンをクリックしてください。

Windowsが再起動します。再起動後、「VERITAS DLAセットアップウィザードへようこそ」と表示されます。

- ・Windows 98の場合、「Windowsインストーラのセットアップを正しく完了しました。」と表示される場合があります。その場合は「OK」ボタンをクリックしてください。
- **3** 「次へ」ボタンをクリックする

Windows XPをお使いの場合、「VERITAS DLAセットアップ」ウィンド ウが表示されるので「はい」ボタンをクリックしてください。

「ユーザ使用許諾契約」と表示されます。

- **4** 契約に同意のうえ、「この使用許諾契約の条件に同意します。」の ○をクリックして○にし、「次へ」ボタンをクリックする 「インストール先」と表示されます。 インストール先を変更する場合は「参照」ボタンをクリックし、インストール先を入力して「OK」ボタンをクリックしてください。
- **5** 「次へ」ボタンをクリックする 「インストールの準備完了」と表示されます。
- 「インストール」ボタンをクリックする インストールが始まります。 しばらくすると「VERITAS DLA セットアップ ウィザードを終了します。」と表示されます。
- **7** 「今すぐREADME ファイルを読む」の**▽**をクリックして**□**にし、 「終了」ボタンをクリックする 「インストーラ情報」ウィンドウが表示されます。

- 「はい」ボタンをクリックする
 Windowsが再起動します。
 Windowsの再起動が完了してから、CD-ROMを取り出してください。
- CD-R/RWドライブから「RecordNow DX/DLA CD-ROM」を取り出す

データを書き込むときの注意

ここでは、CD-RやCD-RWにデータを書き込むときに注意していただきたい 点について説明しています。

CD-RやCD-RWへの書き込み

使用できるCD-RおよびCD-RWは、ISO9660に準拠したディスクです。書き 込みできる容量は、使用するアプリケーションによって異なりますので、詳し くはアプリケーションのヘルプをご覧ください。

CD-RまたはCD-RWに書き込みするときは、「RecordNow DX」または「DLA」というアプリケーションを使用します。

それぞれの機能や使用方法については、「RecordNow DXの使いかた (p.11)または「DLAの使いかた (p.17)をご覧ください。

CD-RやCD-RWへ書き込むときの注意

- ・お客様がオリジナルのCD-ROM、音楽CD、ビデオCDなどからのコピー作成およびその利用のための著作権を所有していなかったり、著作権の所有者からコピーの許可を得ていない場合は、使用許諾条件または著作権法に違反する場合があります。コピーの際は、オリジナルのCDの使用許諾条件、複製に関する注意事項にしたがってください。
- ・お使いのモデルによってはRecordNow DXなど、Track at once(トラックアットワンス)方式やDisk at once(ディスクアットワンス)方式で書き込みを行うアプリケーションでは、CD-RまたはCD-RWへのデータ書き込み中に、他のアプリケーションを使用したり、自動的に省電力機能が働いたり、一定時間が経過すると動作するスクリーンセーバーやメールの自動受信プログラムなどが常駐していると、書き込みエラー(バッファアンダーラン)が発生する場合があります。書き込みエラーの発生を抑えるため、データ書き込みの際は他の動作プログラムを閉じ、省電力機能や常駐するプログラムを無効、オフ)にすることをおすすめします。
- ・バッテリの残量がなくなると、書き込みエラーの原因になります。バッテリの みで本機を使用している場合は、書き込みを行う前にACアダプタを接続 して、ACコンセントから電源を供給してください。
- ・本機に振動や衝撃をあたえないでください。書き込みエラーの原因となります。

- ・ディスクにデータを書き込むために、パソコンはCD-R/RWドライブ またはCD-R/RW with DVD-ROMドライブにデータを転送しています。転送されてきたデータはバッファ(データの一時的な蓄積場所)に貯められてから、ディスクに書き込まれますが、途中で割り込んでくる操作(たとえばスクリーンセーバーの起動など)があると、バッファへのデータの転送に遅れが生じてバッファが空になってしまい、ディスクへの書き込みに失敗してしまうことがあります。このような現象を「バッファアンダーラン」と呼びます。
- ・DLAなど、Packet Write(パケット ライト)方式で書き込みを行うアプリケーションでは、書き込みエラー(バッファアンダーラン)は起こりません。
- ・書き込みに失敗したCD-Rは再生できなくなります。書き込みの失敗による CD-Rの補償はできませんので注意してください。
- ・DLAを使って、データの上書きや削除をくりかえすと、CD-Rの空き容量が 減っていきます。
- ・フォーマット形式などによっては、他のCD-ROMドライブなどでは使用できない場合があります。
- ・市販されているCD-RおよびCD-RWの一部に規格外のものがあります。 規格外のCD-RおよびCD-RWでは正常に読み込めない場合があります。
- ・データを書き込んだCD-RWを他のパソコンで読む場合、マルチリード対応のCD-ROMドライブを使用してください。マルチリード対応CD-ROMドライブの確認は、各メーカーにお問い合わせください。

マルチリード対応のCD-ROMドライブとは、CD-RWを読み出せるようにしたCD-ROMドライブのことです。CD-RWはCD-ROMに比べて光の反射率が低いため、マルチリードに対応していないCD-ROMドライブでは読み出すことができません。

RecordNow DXの使いかた

ここでは、RecordNow DXを使ってCD-RまたはCD-R/RWにデータを書き 込むときの基本的な操作を説明しています。そのほかの機能や使い方につ いて詳しくは、「詳しい使いかたについて(p.16)をご覧ください。

- ・ここでは、CD-R/RWドライブを例に説明しています。CD-R/RWwith DVD-ROMドライブをお使いの場合には、「CD-R/RWドライブ」を「CD-R/RW with DVD-ROMドライブ」に読み替えてください。
- ・RecordNow DXで書き込んだCD-RWは、マルチリード対応のCD-ROMドライブで読み出すことができます。

RecordNow DXを起動する

「スタート」ボタン 「(すべての)プログラム」「VERITAS Software」「RecordNow DX」「RecordNow DX」をクリックします。

データを書き込む

ここでは、CD-Rを使ったデータの書き込みについて説明します。 はじめに、CD-Rを用意しておいてください。 なお、CD-RWの場合でも同様の手順で利用できます。その際は、「CD-R」 を「CD-RW」に読み替えてください。

ディスクのバックアップ

ここでは、オリジナルディスクのバックアップを作成する方法について説明します。

ジチェック!!

この方法では、コピー元のディスクの構成を変更してバックアップを作ることはできません。

1 RecordNow DXを起動する(p.11) 「RecordNow DX Wizard へようこそ」と表示されます。



2 「バックアップの作成」をクリックする 「ディスク バックアップ」と表示され、ディスクトレイが少し飛び出します。



- **3** オリジナルのディスクをディスクトレイにセットする
- **4** 「次へ」ボタンをクリックする オリジナルのディスクの読み取りが行われます。読み取りが終了する と、ディスクトレイが少し飛び出します。
- 5 ディスクトレイに新しいCD-Rをセットする

- **6** 「次へ」ボタンをクリックする
- 7 「OK」ボタンをクリックする ディスクのバックアップがはじまります。バックアップが終了すると、ディ スクトレイが少し飛び出します。 「ディスクのバックアップが完了しました。」と表示されます。 同じディスクをもう一枚作る場合は、ディスクトレイに新しいCD-Rをセットし、「もう一枚作成」ボタンをクリックします。
- **8** 「完了」ボタンをクリックする これでディスクのバックアップができました。

オーディオディスクの作成

ここでは、複数の音楽CDから、好きな曲をピックアップしてオリジナルCDアルバムを作成する方法について説明します。

- **1** RecordNow DXを起動する(p.11) 「RecordNow DX Wizard へようこそ」と表示されます。
- 2 「オーディオディスクの作成」をクリックする
- **3** 「他の CD からオーディオ ディスクを作成」をクリックする 「新規オーディオディスクの作成」と表示され、ディスクトレイが少し飛び 出します。



4 音楽CDをディスクトレイにセットする

- **5** 「次へ」ボタンをクリックする 音楽CDに収録されている曲の一覧が表示されます。
- 6 録音したい曲をクリックして選ぶ 音楽CDのデータは、収録された曲順に表示されます。 ずると、選んだ曲を再生して確認できます。
- **7** <u>追加(A)</u>をクリックする 右側の欄に追加する曲が表示されます。
- 1枚目の音楽CDから録音したい曲を選び終わったら、「次のCD」 ボタンをクリックする 音楽データの読み取りがはじまります。 読み取りが終了すると、ディスクトレイが少し飛び出します。
- **9** 音楽CDを入れ替えて「OK」ボタンをクリックする 録音する曲をすべて選び終わるまで、手順6~9をくりかえします。 録音したいすべての曲の選択が終了したら、手順7を実行後、手順10 に進んでください。
- **10** 録音する曲を整理する

★ 削除(R) をクリックすると、選択した曲を削除することができます。★ ボタンをクリックすると、曲の順番を入れ替えることができます。

- **11** 「完了」ボタンをクリックする ディスクトレイが少し飛び出します。
- 12 ディスクトレイに新しいCD-Rをセットする
- **13** 「次へ」ボタンをクリックする 「警告」ウィンドウが表示されます。

14「OK」ボタンをクリックする ディスクの書き込みがはじまります。書き込みが終了すると、ディスクト

「ディスクの作成が完了しました。」と表示されます。

同じディスクをもう一枚作る場合は、ディスクトレイに新しいCD-Rをセットし、「もう一枚作成 ボタンをクリックします。

15 「完了」ボタンをクリックする これでオーディオディスクが作成できました。

レイが少し飛び出します。

データディスクの作成

ここでは、パソコンのデータをCD-Rに保存する方法について説明します。

- **1** RecordNow DXを起動する(p.11) 「RecordNow DX Wizard へようこそ」と表示されます。
- **2** 「データ ディスクの作成」をクリックする 「新規データ ディスクの作成」と表示され、ディスクトレイが少し飛び出 します。
- 3 新しいCD-Rをディスクトレイにセットする
- 4 「次へ」ボタンをクリックする
- **5** 「フォルダとファイルを追加」ボタンをクリックする 「追加するファイルとフォルダを選択」ウィンドウが表示されます。
- 6 保存するフォルダやファイルをクリックして選択する
- 7 「追加」ボタンをクリックする 追加したフォルダやファイル名が表示されます。 追加したフォルダやファイルをすべて選択し終わるまで手順5~7を 繰り返します。
- **8** 「次へ」ボタンをクリックする 「警告」ウィンドウが表示されます。

9 「OK」ボタンをクリックする ディスクの書き込みがはじまります。書き込みが終了すると、ディスクトレイが少し飛び出します。 「ディスクの作成が完了しました。」と表示されます。

同じディスクをもう一枚作る場合は、ディスクトレイに新しいCD-Rをセットし、「もう一枚作成」ボタンをクリックします。

10 「完了」ボタンをクリックする これでデータのバックアップができました。

詳しい使いかたについて

詳しい使いかたについては、「RecordNow DX」の「ユーザーズガイド」をご覧ください。「ユーザーズガイド」は、以下の手順で見ることができます。

「スタート」ボタン 「(すべての)プログラム」「VERITAS Software」「RecordNow DX」「ユーザーズガイド」をクリックします。

DLA **の使いかた**

ここでは、DLAを使ってCD-R、CD-RWにデータを書き込むときの基本的な操作を説明しています。そのほかの機能や使い方について詳しくは、「詳しい使いかたについて (p.20)をご覧ください。

ここではCD-R/RWドライブを例に説明しています。CD-R/RW with DVD-ROMドライブをお使いの場合には、「CD-R/RWドライブ」を「CD-R/RW with DVD-ROMドライブ」に読み替えてください。

フォーマットする

DLAで使用するCD-RやCD-RWメディアは、あらかじめフォーマットしておく必要があります。データを書き込む前に、以下の手順でフォーマットしてください。

DLAでフォーマット済みのCD-Rを使用する場合は、この手順は必要ありません。次の「データを書き込む(p.18)の手順に進んでください。

- **1** CD-R/RWドライブにCD-RやCD-RWメディアをセットする
- **2** 次の操作を行う
 - ・Windows XPの場合 「スタート」ボタン 「マイ コンピュータ」をクリックする
 - ・Windows XP以外の場合 デスクトップ上の「マイコンピュータ」をダブルクリックする 「マイコンピュータ ウィンドウが表示されます。
- 3 CD-R/RWドライブのアイコンを右クリックし、表示されたメニューの「フォーマット」をクリックする「フォーマット」ウィンドウが表示されます。

4 必要に応じて、ボリュームラベルの入力やフォーマット方法の選択、圧縮の設定などをして、「開始」ボタンをクリックするフォーマットの種類は次の通りです。

・クイック(消去)

未フォーマットのCD-Rメディアをお使いになる場合は、「クイック」を選択してクイックフォーマットを行ってください。

未フォーマットのCD-RWメディアをお使いになる場合は、「クイック」は 選択できません。

・完全

未フォーマットのCD-RWメディアをお使いになる場合は、「完全」を選択して完全フォーマットを行ってください。

未フォーマットのCD-Rメディアをお使いになる場合は、「完全」は選択できません。

びチェック∜-

- ・フォーマット中の時間表示は正確な時間ではなく、あくまで目安です。
- ・完全フォーマットをする場合は、時間がかかることがあります。
 - **5** 確認のメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリックする フォーマットが始まります。 しばらくすると、フォーマットが完了します。
 - **6**「OK」ボタンをクリックする

データを書き込む

DLAは、Windowsのマイ コンピュータやエクスプローラなどでデータを書き込むことができ、ハードディスクやフローッピーディスクと同じように、CD-R/RWに直接ファイルやフォルダをコピーしたり移動することができます。 DLAでCD-Rメディアに書き込んだデータは、DLAがインストールされているパソコンで読み出すことができます。DLAがインストールされていないパソコ

バソコンで読み出すことができます。DLAがインストールされていないバソコンでCD-Rメディアのデータを読み出すには、次の手順でデータの「互換化」を行ってください。

❤ チェック!!-

CD-RWメディアに書き込んだデータの「互換化」はできません。

- **1** DLAで使用しているCD-R/RWドライブを右クリックし、表示されるメニューの「互換化」をクリックする確認のメッセージが表示されます。
- **2** 「開始」ボタンをクリックする 互換化が始まります。 しばらくすると、完了のメッセージが表示されます。
- **3**「OK」ボタンをクリックする

びチェック!!-

互換化したCD-Rにはデータの書き込みができなくなります。再度そのCD-Rにデータを書き込む必要がある場合は「互換化」を行わないでください。

CD-Rを取り出す

- 1 次の操作を行う
 - ・Windows XPの場合 「スタート」ボタン 「マイ コンピュータ」をクリックする
 - ・Windows XP以外の場合 デスクトップ上の「マイコンピュータ」をダブルクリックする 「マイコンピュータ」ウィンドウが表示されます。
- **2** CD-R/RWドライブのアイコンを右クリックし、表示されたメニューから「取り出し」クリックする

詳しい使いかたについて

詳しい使いかたについては、「ユーザーズガイド」またはDLAヘルプをご覧ください。

「ユーザーズガイド」やDLAのヘルプは、以下の手順で見ることができます。

- ・ユーザーズガイド
 - 「スタート」ボタン 「(すべての)プログラム」「VERITAS Software」「RecordNow DX」「ユーザーズガイド」
- ・ヘルプ
 - 「スタート」ボタン 「プログラム」「VERITAS Software」「DLA」「DLAへルプ」をクリックします。

機種によっては「DIa」と表示されます。

RecordNow DXとDLAを削除するには

₹チェック!

Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0でRecordNow DXとDLAを削除する場合は、必ずコンピュータの管理者権限(Administrator権限)を持つユーザーアカウントでログオンしてください。

RecordNow DXを削除する

Windows XPの場合

- 1 「コントロールパネル」を開き、「プログラムの追加と削除」をクリックする 「プログラムの追加と削除」ウィンドウが表示されます。
- **2** 一覧から「VERITAS RecordNow DX」をクリックする
- る
 「削除」ボタンをクリックする
 「コンピュータから VERITAS RecordNow DX を削除しますか?」と表示されます。
- 4 「はい」ボタンをクリックする

これで削除は完了です。

Windows Me/Windows 98/Windows NT 4.0の場合

- **1** 「コントロールパネル」を開き、「アプリケーションの追加と削除」 アイコンをダブルクリックする
- 2 「インストールと削除」タブをクリックする
- **3** 一覧から「VERITAS RecordNow DX」をクリックする

- **4** 「追加と削除」ボタンをクリックする 「VERITAS RecordNow DX セットアップウィザードへようこそ」と表示されます。
- **5** 「次へ」ボタンをクリックする 「インストールの変更・修復・削除」と表示されます。
- **6** 「削除」ボタンをクリックする 「VERITAS RecordNow DX を削除しますか? と表示されます。
- **7** 「削除」ボタンをクリックする 「VERITAS RecordNow DX セットアップウィザードを終了します。」 と表示されます。
- **8**「終了」ボタンをクリックするこれで削除は完了です。

Windows 2000の場合

- **1** 「コントロールパネル」を開き、「アプリケーションの追加と削除」 アイコンをダブルクリックする
- 2 「プログラムの変更と削除」ボタンをクリックする
- **3** 一覧から「VERITAS RecordNow DX」をクリックする
- **4** 「削除」ボタンをクリックする 「コンピュータから VERITAS RecordNow DX を削除しますか?」と 表示されます。
- **5** 「はい」ボタンをクリックする これで削除は完了です。

DLAを削除する

Windows XPの場合

- 1 「コントロールパネル」を開き、「プログラムの追加と削除」をクリックする
 「プログラムの追加と削除」ウィンドウが表示されます。
- **2** 一覧から「VERITAS DLA」をクリックする
- **3** 「削除」ボタンをクリックする 「コンピュータから VERITAS DLA を削除しますか?」と表示されま す。
- **4** 「はい」ボタンをクリックする しばらくすると再起動のメッセージが表示されます。
- **5** 「はい」ボタンをクリックします。 Windowsが再起動します。

これで削除は完了です。

Windows Me/Windows 98/Windows NT 4.0の場合

- **1** 「コントロールパネル」を開き、「アプリケーションの追加と削除」 アイコンをダブルクリックする
- 2 「インストールと削除」タブをクリックする
- **3** 一覧から「VERITAS DLA」をクリックする
- **4** 「追加と削除」ボタンをクリックする
 「VERITAS DLA セットアップウィザードへようこそ」と表示されます。
- **5** 「次へ」ボタンをクリックする
 「インストールの変更・修復・削除」と表示されます。

- **6** 「削除」ボタンをクリックする 「VERITAS DLA を削除しますか? と表示されます。
- **7** 「削除」ボタンをクリックする 「VERITAS DLA セットアップウィザードを終了します。」と表示され ます。
- **8** 「終了」ボタンをクリックする 「インストーラ情報」ウィンドウが表示されます。
- **9** 「はい」ボタンをクリックする Windowsが再起動します。

これで削除は完了です。

Windows 2000の場合

- **1** 「コントロールパネル」を開き、「アプリケーションの追加と削除」 アイコンをダブルクリックする
- 2 「プログラムの変更と削除」ボタンをクリックする
- **3** 一覧から「VERITAS DLA」をクリックする
- **4** 「削除」ボタンをクリックする 「コンピュータから VERITAS DLAを削除しますか?」と表示されま す。
- 「はい」ボタンをクリックする 削除がはじまります。 しばらくすると再起動のメッセージが表示されます。
- **6** 「はい」ボタンをクリックする Windowsが再起動します。

これで削除は完了です。

困ったときには

CD-RまたはCD-RWに書き込み中にエラーになった

書き込み中にスクリーンセーバーが起動したり、本機がスリープ状態になったりしませんでしたか?

RecordNow DXなどのトラックアットワンス方式やディスクアットワンス方式のCD-R書き込みソフトを使って、CD-RまたはCD-RWにデータの書き込みを行う場合、他のアプリケーションが起動していたり、省電力機能が働くと書き込みエラーになることがあります。

CD-RまたはCD-RWに書き込みを行う場合には、以下の操作をおすすめします。

- スクリーンセーバーを起動させないようにする
- スリープ状態に移行させないようにする
- ・ 他のアプリケーションを終了する
- ・ 常駐プログラムをオフにする

ACアダプタを接続していますか?

CD-RまたはCD-RWにデータを書き込んでいるときにバッテリの残量がなくなると、データの書き込みに失敗します。CD-RまたはCD-RWにデータを書き込むときには、かならずパソコンにACアダプタを接続してお使いください。

RecordNow DXでデータディスクを作成できない

CD-ROM内のファイルをコピー元として、データディスクの作成を行っていませんか?

CD-ROM内のファイルをCD-RまたはCD-RWに書き込む場合は、ファイルを一度ハードディスクにコピーしてからCD-RまたはCD-RWに書き込みを行ってください。